

[ブタミホス粒剤]

農林水産省登録 第14649号

性状：灰白色細粒

毒性：普通物

危険物：—

有効年限：3年

包装：3kg×8袋

住化

クレマート® U粒剤

有効成分：ブタミホス(PRRR・1種)………3.0%



こちらのバーコードをスマートフォン等で読み取るとi-農力サイトに掲載されている本剤の新しい情報がご覧になります。また、詳しい読み取り方・最新情報については11頁をご覧ください。

[適用と使用方法]

作物名	適用雑草名	使用時期*	10アール当り 使用量	総使用回数*	使用方法	
たまねぎ	一年生雑草	春播栽培の定植後 (雑草発生前) 但し収穫60日前	5～7kg	1回	全面土壌 散布	
すいか 漬物用すいか メロン 漬物用メロン		秋播栽培の定植後 又は春季の雑草発生前 但し収穫60日前	4～6kg			
キャベツ		定植・マルチ前 (雑草発生前)				
トマト		定植前～定植直後 (雑草発生前)			畦間株間 土壌散布	
ねぎ わげぎ あさつき		定植活着後(雑草発生前) 但し定植10日後	5～6kg		全面土壌 散布	
やまのいも さといも にんにく		植付後萌芽前 (雑草発生前)				
ばれいしょ		一年生広葉雑草	は種後発芽前 (雑草発生前)		4～6kg	全面土壌 散布
らっかせい にんじん			植付後又は培土後 (雑草発生前) 但し収穫120日前			
パセリ		一年生雑草	挿苗後(雑草発生前) 挿苗3日後		4～6kg	全面土壌 散布
こんにゃく			定植後(雑草発生前) 但し定植10日後			
かんしょ	定植前(雑草発生前)					
にら	定植後(雑草発生前) 但し定植10日後		畦間株間 土壌散布			
きゅうり	植付後出芽前 (雑草発生前)		5kg	湛水散布		
くわい	親株養成期 (雑草発生前)		3～5kg	全面土壌 散布		
せり	植付後萌芽前 (雑草発生前)		4kg			
やまのいも (むかご)	定植後(雑草発生前)		4～6kg			
きく						

作物名	適用雑草名	使用時期*	10アール当り 使用量	総使用回数*	使用方法
つづじ類 さざんか	一年生雑草	植付後又は生育期 (雑草発生前)	4～6kg	3回	全面土壌 散布
桑		春季桑発芽前および 夏季収穫後発芽前 (雑草発生前)	8～10kg	2回	
たばこ (折衷マルチ栽培)		植付10日前まで (雑草発生前)	4kg	1回	

効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせて秤量し、使いきる。
- 本剤は雑草発生前処理の効果は大きいですが既発生の雑草には効果が劣るので、必ず雑草発生前に全面に均一に散布する。
- 多年生雑草およびキク科雑草およびツユクサには効果が劣るので、それらが優占する圃場での使用はさける。
- 土壌が極度に乾燥している場合は効果が劣るので土壌が適度の水分を含んでいる時に使用する。
- こんにやく、らっかせい、かんしょ等に使用する場合は、とくに砕土、整地、覆土は、ていねいに行って均一に散布する。
- 作物の生育中に散布する際はできるだけ薬剤が作物にかからないように注意する。
- 桑に使用する場合は、桑葉にかかると薬害を生じるので、給桑葉のない春季又は夏季収穫後の桑の発芽前に散布する。
- たばこに使用する場合は、薬害を生じることがあるので、植付時に処理土壌が茎葉に接触しないように注意する。また、トンネル栽培および改良畦面栽培では使用しない。
- キャベツの定植直後に使用する場合は、次の注意を守る。
 - 降雨または朝露等により葉面が濡れている状態では使用しない。
 - 極端な深植えでは使用しない。
- くわい、せりに使用する場合は、砂質土壌の水田や漏水田（減水深2cm/日以上）への使用はさける。また、散布後少なくとも7日間はそのまま湛水状態を保ち、落水、かけ流しはしない。
- 散布の際、付近の他の作物にかからないように注意する。
- 本剤の使用にあたっては使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意

- 誤食などのないよう注意する。
誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせる。
本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受ける。
- 本剤による中毒の治療法としては動物実験で硫酸アトロピン製剤及びPAM製剤の併用投与が有効であると報告されている。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。
また、粉末を吸い込んだり浴びたりしないよう注意し、作業後は身体を石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換する。
- 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払う。
- 水産動植物（魚類）に影響を及ぼすので、養殖池周辺での使用はさける。

(2019年6月12日現在の内容) 住友化学の農業支援サイト:i-農力 <https://www.i-nouryoku.com/>

- 水産動植物（甲殻類、藻類）に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。
- 散布後は水管理に注意する。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。
- 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管する。

12 頁記載の注意事項、(1)、(2)、(3)、(4)－A も合わせてお読み下さい。

〔品目特性〕

- 有機リン系の除草剤です。
- 主に雑草の幼芽部より吸収され、微小管の形成阻害を通して、細胞分裂を阻害し殺草します。
- 散布後 30～45 日ぐらいの残効があります。
- ガスによる揮散が少ない剤です。